

第 15 回 アジア認知症学会
ASAD2021

特別スポンサーシップ／その他のスポンサー

趣 意 書

(スポンサーシップ募集要項)

ASAD2021 会長

目黒 謙一

東北大学 NICHe 高齢者高次脳医学研究プロジェクト
プロジェクト・リーダー・教授

ご挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

我が国は現在、他国に類を見ない高齢社会を迎えており、認知症への対策、認知症との共生が喫緊の課題であります。また世界規模で見ても、21世紀はアジア圏を中心として高齢者人口の爆発的な増大が予測されています。このため我が国での先進的な取り組みは、世界標準として広がる可能性を秘めています。「認知症とともに歩む社会」という大きな目標に向かって、医療福祉分野の枠にとどまることなく、工学、情報技術、文化芸術、哲学といったあらゆる分野の叡智を結集する必要があると考えられます。

令和元年、政府は日本認知症官民協議会を設置し、認知症イノベーションアライアンスワーキンググループでの議論に着手しました。ここでは医療福祉・産業界・行政が連携して、「認知症に関する新たな製品・サービスの社会実装に向けて、認知機能低下の進行抑制に向けた評価指標・手法の確立や、認知症との共生を支えるソリューション開発に関する」取組が必要だと謳われています。国内でのこうした動きと並行して、我々の隣人であるアジア・太平洋諸国にも目を向ける必要があります。これらの国々も急速に高齢化が進みつつあり、認知症と共生していくための新たな産業科学技術を切望しています。

私たちのアジア認知症学会（ASAD; Asian Society Against Dementia）は、高齢化の波を迎えたアジア太平洋諸国において、認知症研究の推進、エビデンスに基づくケアの実践、そして、これらのための専門家の交流と教育を目的に設立されました。毎年、認知症の研究者、臨床医、コメディカルの多数の参加を得て、基礎医学分野から臨床、薬学、ケアまで、幅広いフィールドで活発な討議が交わされています。そして認知症医療という全人的な営為に関して、いわゆる「西欧」の人間＝機械論的な見方を超克したアジア独自のアプローチを模索しています。

ASAD2021では「西洋と東洋」「テクノロジーとヒューマン」という二つの軸の融合をテーマに掲げています。全世界的に見ても、アジア圏は人種や文化、宗教の多様性がとりわけ際立つ地域です。こうした風土は、人間が一人ひとり個性をもつ存在であることを本来の姿として受容する人間観を醸成しています。道具の扱い一つをとってみても、現代社会を特徴づける大量生産・大量消費とはまったく異なった伝統が脈々と流れています。道具の作り手と使い手が顔を合わせ、お互いに議論を交わし、使い手の個性に合わせるべく繰り返し調整を加える、いわゆる「職人」の世界が受け継がれてきました。このような暖かみのある技術は、西洋のテクノロジーが到達しつつある「オーダーメイド」の発想を先取りしたものに他なりません。現代テクノロジーは最も一般的と仮定した人間観、いわば「スーパーノーマル」を前提に形作られています。しかし人間という種は本来多様な個性から成り立っており、「誰もが同じように使える道具」という発想には限界があります。とくに身体に障がいをお持ちの方、脳の機能に衰えを認めはじめた高齢者や認知症の方は、現代テクノロジーの想定から大きく外れています。私たちの研究グループは地域での訪問調査を通じて、「高齢者向け」と謳われた電磁誘導加熱（IH）機器ですら、現実の高齢者はほとんど使いこなせない現実を明らかにしてきました。

ASAD2021は加齢や認知症についての議論を通じて、一人ひとりの人間の個性や多様性の豊かさを提示し、オーダーメイドの科学技術を提案いたします。このために下記の6テーマを中心的な議題として掲げました。私たちは西欧の科学技術テクノロジーとアジア伝統の人間観やケア技法が融合することで新たな技術革新が生まれることに大きな希望を抱いています。また東日本大震災から10年を経て、各国の参加者に復興の現在地を知っていただくためにも、仙台の地で本学会を開催することに大きな意義を感じております。大規模な災害にあっては国境線がなく、アジア・太平洋諸国は同じプレート上の運命共同体であるとの思いを強くしています。

- A) 認知症評価における観察法の重要性
- B) 言語と記憶についての行動神経学

- C) 非薬物療法による介入
- D) 認知症ケアと脳神経倫理学
- E) 現代テクノロジーと高齢者のマッチング
- F) 行動神経科学と災害医療

ASAD2021にご参加いただくことで、技術開発の基盤となる最新の医学的知見に触れることができ、最前線で活躍するオピニオンリーダーの声に接することができます。レセプションもご用意いたしておりますので、講壇の上からだけでなく、実りある意見交換や交流の場としていただければ幸いです。その他、ランチオンセミナーを企画しておりますので、インフォメーションの場としてぜひご活用ください。また会場にご出展いただける企業様にはゆとりある展示スペースをご準備いたしますので、展示品の実機デモを行うことも可能です。本学会はアジア圏の幅広い地域から多数の参加をいただいております、豊かな文化的多様性を持つことが他にない特色であります。企業様におかれましては、高齢化が進むアジア太平洋諸国への商品・サービスの普及拡大、アジア太平洋諸国の研究者と提携した商品・サービスの調査研究などの促進に必ず役立つものと確信しております。

ご検討のほど、どうぞよろしく申し上げます。

謹白

2020年6月吉日

第15回 アジア認知症学会 (ASAD2021)

会長 目黒 謙一

東北大学 NICHe

高齢者高次脳医学研究プロジェクト

プロジェクトリーダー・教授

ASAD2021 開催概要

会議の名称：

【和文名】 第15回 アジア認知症学会

【英文名】 The 15th International Congress of the Asian Society Against
Dementia (ASAD2021)

主催： 東北大学未来科学技術共同研究センター (NICHe)

会長： 目黒 謙一
(東北大学 NICHe 高齢者高次脳医学研究プロジェクト
プロジェクト・リーダー 教授)

学会テーマ： 「東洋」と「西洋」の融合, ヒューマンとテクノロジーの融合をめざして

会期： 2021年11月8日(月)～11月10日(水)

会場： 仙台国際センター
〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山
TEL 022-265-2211 (代表)

参加人数： 約700名

主催事務局： 第15回 アジア認知症学会 事務局
東北大学未来科学技術共同研究センター (NICHe)
〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町4-1 加齢医学研究所内
TEL:022-717-7359

運営事務局： 第15回 アジア認知症学会 運営事務局 (株式会社コングレ)
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1
仙台第一生命タワービルディング
TEL: 022-723-3211 FAX: 022-723-3210
E-mail: asad2021@congre.co.jp

第 15 回アジア認知症学会 役員名簿

会 長 : 目黒 謙一
(東北大学 NICHe 高齢者高次脳医学研究プロジェクト
プロジェクト・リーダー 教授)

主催事務局 : 佐久間 恵二
(東北大学 NICHe 特任教授)
田中 邦典
(東北大学 NICHe 特任教授)
相田 努
(東北大学 NICHe 助教)
厚東 知成
(東北大学 NICHe 高齢者高次脳医学研究プロジェクト)

特別スポンサーシップ 募集要項

企画単体でのお申し込みより優遇的なパッケージです。
プラチナ、ゴールド、シルバーの3コースがあります。
内容については、次ページを参照ください。

1. お申し込み方法： 後付の申込書に必要事項をご記入の上、E-mail もしくは FAX にてお送りください。
2. お申し込み締切： 2021年3月31日（水）
3. お申し込み先： 第15回 アジア認知症学会 運営事務局（株式会社コングレ）
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 4-6-1
仙台第一生命タワービルディング
TEL: 022-723-3211 FAX: 022-723-3210
E-mail: asad2021@congre.co.jp
4. お申し込み確認： FAX もしくは E-mail にて申込書を受け取り次第、運営事務局より請求書をお送りいたします。
5. スポンサーシップと展示等のお申し込み確定：
展示会場の小間割りやスポンサーシップのお申し込みの確定は、請求金額のご入金確認後となります。ご入金確認後、運営事務局より小間配置等の詳細についてご連絡いたします。柔軟な対応をいたします。

特別スポンサーシップ 募集要項

スポンサーシップ	金額（税込）	内 容
プラチナ	4,500,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・ランチョンセミナー（50分） 定価 1,500,000 円 ・共催シンポジウム（90分） 定価 1,800,000 円 ・ブース（スペース小間 6小間）* 定価 250,000 円×6 ・抄録集の広告（表4） 定価 90,000 円 ・学会 HP 上のリンク付き企業バナー設置 定価 80,000 円 ・会場におけるスポンサーパネルへの企業名掲示 ・参加登録権 10 名分
ゴールド	4,000,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・ランチョンセミナー（50分） 定価 1,500,000 円 ・共催シンポジウム（90分） 定価 1,800,000 円 ・ブース（スペース小間 4小間）* 定価 250,000 円×4 ・抄録集の広告（表2または表3） 定価 75,000 円 ・学会 HP 上のリンク付き企業バナー設置 定価 80,000 円 ・会場におけるスポンサーパネルへの企業名掲示 ・参加登録権 6 名分
シルバー	2,000,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・ランチョンセミナー（50分） 定価 1,500,000 円 ・ブース（基礎小間 2小間） 定価 300,000 円×2 ・抄録集の広告（表2または表3） 定価 75,000 円 ・学会 HP 上のリンク付き企業バナー設置 定価 80,000 円 ・会場におけるスポンサーパネルへの企業名掲示 ・参加登録権 3 名分

*スペースのみの提供です。超える部分については可能な限り優先的に提供します。

ランチオンセミナー 開催要項

1. 開催日程・時間 2021年11月8日(月)～11月10日(水)
2. 種類 ランチオンセミナー(50分)
3. 会場 仙台国際センター
4. 開催形式 第15回アジア認知症学会との共催
5. 金額 1,500,000円(税込)
6. 共催費用内訳 会場使用料、プレゼンテーション発表機材
(プロジェクター、スクリーン、計時回線、レーザーポインター、
卓上ライト、PC、その他)
映像オペレーター、控室、事務局通信連絡費、プログラム掲載費 等
*以下は共催費に含まれませんのでご注意ください。
座長・演者に対する謝礼・旅費・飲料費、セミナー参加者への弁当代
チラシ等印刷費、会場前看板、控室前看板
7. テーマ/座長/演者 後日テーマ・座長・演者等を事務局より相談させていただきます。
8. 言語 発表スライド、発表言語 全て英語
9. 運営 受付(資料配布)・アナウンス・進行は全て貴社の担当となります。
時間の都合上、セミナー会場のレイアウト変更はご遠慮ください。
10. 透明性ガイドライン
日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」
日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に対応
します。

共催シンポジウム 募集要項

1. 開催日程・時間 2021年11月8日(月)～11月10日(水)
2. 種類 共催シンポジウム(90分)
3. 開催会場 仙台国際センター
4. 開催形式 第15回アジア認知症学会との共催
5. 金額 1,800,000円(税込)
6. 共催費用内訳 会場使用料、プレゼンテーション発表機材
(プロジェクター、スクリーン、計時回線、レーザーポインター、
卓上ライト、PC、その他)
映像オペレーター、控室、事務局通信連絡費、プログラム掲載費 等
*以下は共催費に含まれませんのでご注意ください。
座長・演者に対する謝礼・旅費・飲料費、セミナー参加者への弁当代
チラシ等印刷費、会場前看板、控室前看板
7. テーマ/座長/演者 後日テーマ・座長・演者等を事務局よりご相談させていただきます。
8. 言語 発表スライド、発表言語 全て英語
9. 運営 受付(資料配布)・アナウンス・進行は全て貴社の担当となります。
時間の都合上、セミナー会場のレイアウト変更はご遠慮ください。
10. 透明性ガイドライン
日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」
日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に対応
します。

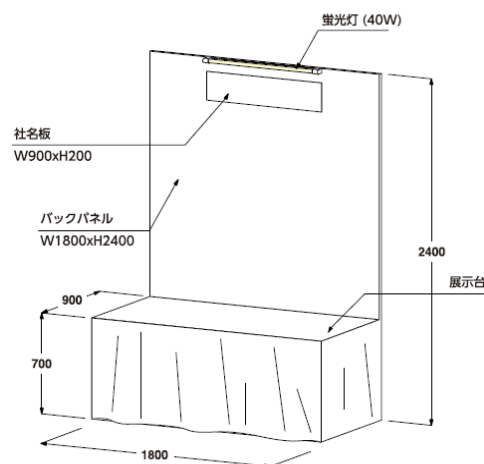
展示会 出展要項

1. 開催日程 2021年11月8日(月)～11月10日(水)
2. 開催会場 仙台国際センター
3. 募集小間数 20小間(予定)
4. 出展小間仕様

種類	単位	サイズ	単価(税込)
スペース小間	1小間	W1,800mm×D900mm	250,000円
基礎小間	1小間	W1,800mm×D900mm	300,000円

* スペース小間はスペースのみの引き渡しとなり、パネル、展示台などは含まれません。

- ・バックパネル：W1,800mm×H2,400mm
- ・展示台：W1,800mm×D900mm×H700mm
- ・白布+腰布
- ・社名版：W900mm×H200mm
- ・アームスポットライト
- ・電源コンセント(2口)



5. 出展期間 原則として全日です。
6. 取消・保留 出展者は原則として出展を取り消すことはできません。
また、出展内容が本展示会の趣旨に合わない場合、主催者はその申込を受けかねることがあります。
7. 小間位置 申込締切後の調整となります。ご了承ください。
※小間位置の決定は出展物の種類、小間数等を考慮し、主催者が決定いたします。出展者はこの決定に対する申し立てはできません。
※出展者が主催者の許可なく小間の全部あるいは一部の譲渡や交換を行うことはできません。
8. 変更・中止 主催者は不可抗力、またはやむを得ない事由により、本展示会の開催期間および開催時間の変更、または開催の中止等を行う場合もあります。中止の場合は出展料を返金いたしますが、出展側でそれまでに要した費用は各社の負担となります。
9. 出展物の管理 出展物の管理は各出展者が責任を負うものとし、盗難、紛失、損傷については、主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねますので、各社にて保険に加入する等の措置を取ってください。また、出展者の行

為により、事故が発生した場合は、当該出展者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません。

10. 搬入・搬出

搬入 2021年11月7日(日)午後(時間未定)

搬出 2021年11月10日(水)午後(時間未定)

詳細につきましては、後日送付予定の「出展マニュアル」にてお知らせいたします。その際にオプション申込も承ります。

11. 未承認医療用具の展示

未承認医療用具等を出展する場合は、厚生労働省に必要書類を提出してください。その際に、添付する主催者からの出展要請書は開催3週間前までに必要事項を予めご記入のうえ、展示会事務局にご提出いただければ、内容確認の後、主催印を捺印したものをご返送いたします。

プログラム広告 掲載要項

1. 募集媒体 第 15 回アジア認知症学会プログラム（英語版）
2. 媒体概要
 - ・発行部数 1,000 部（予定）
 - ・サイズ A4 版（予定）
 - ・発行日 2021 年 10 月予定
 - ・配付先対象 第 15 回アジア認知症学会参加者等
3. 作成諸費用明細（媒体作成費・広告収入・依頼社数）
 - ・媒体作成費 3,000,000 円（税別）
 - ・広告収入 1,890,000 円（税別）
 - ・依頼社数 50 社(予定)

広告スペース	募集枠	金額（税込）
表 4（裏表紙 1 頁・カラー）	1 枠	90,000 円
表 2（表紙内側 1 頁・カラー）	1 枠	75,000 円
表 3（裏表紙内側 1 頁・カラー）	1 枠	75,000 円
後付（1 頁・モノクロ）	30 枠	55,000 円

4. 広告版下 E-mail または郵送にてデータを 2021 年 7 月 30 日（金）までに、
下記運営事務局までお送りください。

バナー広告 掲載要項

1. 募集媒体 第 15 回アジア認知症学会ホームページ（英語版）
2. 掲載面 トップページコンテンツリンクボタンの下（予定）
3. 掲載要項
 - ・ URL <http://www.congre.co.jp/asad2021/>
 - ・ ジャンル 医学系サイト
 - ・ 主要コンテンツ 開催案内、プログラム、演題募集、会場案内等
 - ・ 広告セールス方式 貴社バナーから貴社ホームページへリンクを設定
4. 掲載費用 80,000 円
5. 掲載期間 お申込み掲載開始日～2021 年 11 月 30 日（火）
6. 依頼者数 5 社（予定）
7. 広告規格 サイズ（ピクセル）、画像形式、容量等はお申込後にご連絡いたします。

その他のスポンサー 募集要項

1. 概要 コングレスバッグやネームストラップ、筆記用具等の景品のご提供など
上記以外の事項についても歓迎いたしますので、ご相談ください。
2. 料金 別途ご相談
3. 支払方法 その他のスポンサー申し込み締切後、請求書を発行いたしますので、
請求書到着後1ヶ月以内に指定口座にお振込みください。
4. 申込期間 2021年3月31日(水)
5. お申込方法 別紙『その他のスポンサー申込書』に必要事項を記載いただき、FAXにて
お申込ください。
後日改めて詳細についてのご連絡を差しあげます。
6. 申込み・お問合せ

第15回 アジア認知症学会 運営事務局（株式会社コングレ）
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1
仙台第一生命タワービルディング
TEL: 022-723-3211 FAX: 022-723-3210
E-mail: asad2021@congre.co.jp